

第7号様式

【記入例】

(1) 少量危険物 貯蔵
~~指定可燃物~~ 取扱い 廃止届出書

| | | | | |
|--|--|-------------------|-----------|-----------|
| <p>(2) 平成〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>(3) 七尾鹿島消防本部消防長 殿</p> <p>(4) 届出者 住 所 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地 (電話〇〇—〇〇〇〇番) 氏 名 消 防 太 郎 ㊞</p> | | | | |
| 貯蔵又は取扱いの場 所 | 地名地番 | (5) 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地 | | |
| | 名 称 | (6) 〇〇〇クリーニング店 | | |
| 類・品名及び最大数量 | 類 | 品 名 | 最大貯蔵数量 | 1日最大取扱数量 |
| | (7) 第四類 | (7) 第三石油類 (A重油) | (7) 〇〇〇〇ℓ | (7) 〇〇〇〇ℓ |
| 貯蔵又は取扱い方法の概要 | (8) 地下タンクから1階ボイラー室のサービスタンクに供給し、暖房用ボイラーで消費する。 | | | |
| 貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要 | (9) 建物1階東側のボイラー室にサービスタンク(容量〇〇〇ℓ)を設置する。 ※別添参照 | | | |
| 消防用設備等の概要 | (10) ABC粉末消火器 10型 1本 | | | |
| 廃止年月日 | (11) 平成〇〇年〇〇月〇〇日 | | | |
| 廃止理由 | (12) タンク老朽のため廃止 | | | |
| ※ 受 付 欄 | | | ※ 経 過 欄 | |
| | | | | |

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

少量危険物・指定可燃物 貯蔵取扱い廃止届出書の記入要領

| 項目 | 記入要領 |
|----------------------------|---|
| (1) 届出種別 | 届出区分に応じ不要な方を抹消線で抹消してください。 |
| (2) 年月日 | 届出日を記入してください。和暦での記入をお願いします。 (例) 平成〇〇年〇〇月〇〇日 |
| (3) 宛先 | 宛先は消防長となります。下記のどちらでも構いません。 「七尾鹿島消防本部消防長 殿」 「七尾鹿島消防本部 消防長 〇〇〇〇殿」 |
| (4) 届出者 | 貯蔵取扱いを廃止しようとする者の住所、氏名、電話番号を記入して押印してください。 法人にあっては法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入して押印してください。 住所や所在地については都道府県からの記入をお願いします。 |
| (5) 地名地番 | 貯蔵取扱いを廃止する場所の地名地番を記入してください。 地名地番については都道府県からの記入をお願いします。 |
| (6) 名称 | 貯蔵取扱いを廃止する場所の名称を記入してください。 略称は使用しないでください。 (例) 「株式会社〇〇〇〇 〇〇〇工場」「〇〇〇銀行 〇〇〇支店」 |
| (7) 類・品名及び最大数量 | 消防法別表に定められている類、品名を記入し品名には(〇〇〇)として物品名も記入してください。 貯蔵又は取扱い物品の最大貯蔵数量、一日最大取扱い数量を記入してください。 (例) 第四類 第二石油類(灯油) 〇〇〇〇ℓ 〇〇〇ℓ |
| (8) 貯蔵又は取扱い方法の概要 | 貯蔵又は取扱い方法の概要を具体的に記入してください。 |
| (9) 貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要 | 貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要を具体的に記入してください。 |
| (10) 消防用設備等の概要 | 設置している消防用設備等の種類と数量を記入してください。 (例) ABC粉末消火器 10型 1本 |
| (11) 廃止年月日 | 貯蔵取扱いの廃止日を記入してください。 和暦での記入をお願いします。 (例) 平成〇〇年〇〇月〇〇日 |
| (12) 廃止理由 | 貯蔵取扱いを廃止した理由を記入してください。 |
| その他注意事項 | 正副の2通を届出してください。 |